

## 分科会代表より

平素より当分科会の活動にご協力を賜り御礼申し上げます。2022年度はようやく新型コロナウイルスによる制限も緩和され、2023年度はほぼコロナ以前と同じく対面が主流となり、オンラインとオンサイトの長所を活かしたスタイルに変化していくと期待しております。2022年の本分科会の行事を振り返りたいと思います。第53回秋季大会の粒子・流体プロセス部会シンポジウムでは、「気泡・液滴・微粒子分散工学2022」を企画（ハイフレックス）しました。招待講演を含めた20件の発表が行われ、ファインバブル、粘弾性流体、気液二相流、攪拌槽などの幅広い分野での実験とシミュレーションの発表があり、活発な討論が行われました。また、招待講演では静岡大学の真田俊之先生から「音波照射による細管からの気体排出現象」という題目で、非常に細長い細管中に存在する気体を音波を用いて排出するという興味深い研究を紹介いただき、会場からはさまざまな質問が寄せられました。また、4th International Symposium on Multiscale Multiphase Process Engineering (MMPE)が2022年9月25～28日までドイツのベルリンで開催され、100人以上の参加者が集まり、日本からも多数の参加者が参加し非常に盛会となりました。

2023年も会員の皆様にとって有益な情報を提供していきたいと考えておりますので、本分科会の行事への積極的なご参加をお願い申し上げます。

(代表 松隈洋介)

## 2023年3月 分科会総会のご報告

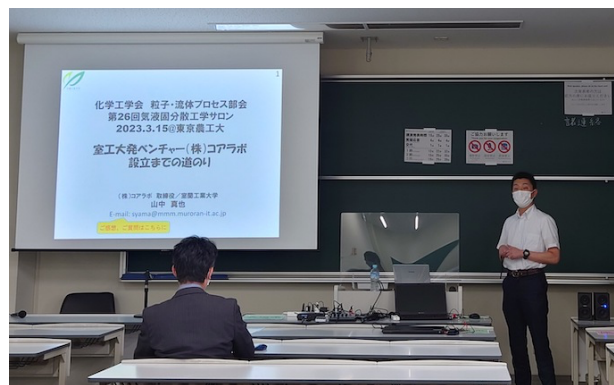
2023年3月15日に気泡・液滴・微粒子分散工学分科会の2022年度第2回総会が東京農工大・小金井キャンパスにて対面開催されました。松隈代表の議事進行のもと、分科会の役員の確認、2022年度会計の報告、MMPE2025の進捗状況の報告が行われました。また、ファインバブル学会連合からのお知らせとして、ファインバブル産業会表彰の募集開始のアナウンスがありました。本表彰の詳細につきましては、ファインバブル学会連合のHP（下記）をご覧ください。

<http://www.fb-union.org/info.html>

(副代表 安藤景太)

## 第26回気液固分散工学サロンのご報告

2023年3月15日の気液固分科会総会終了後、気泡・液滴・微粒子分散工学サロン（通称 気液固サロン）を開催し、室蘭工業大学准教授で(株)コアラポ取締役の山中真也先生より「室工大発ベンチャー(株)コアラポ設立までの道のり」という題目で、ベンチャー立ち上げについての興味深いお話をいただきました。会場からも多数の質疑応答があり、大変有意義なサロンとなりました。



山中真也先生のご講演の様子

(代表 松隈洋介)

## 第54回秋季大会シンポジウムについて

2023年9月11～13日に福岡大学・七隈キャンパスにて化学工学会第54回秋季大会が開催されます。本分科会では例年に引き続き「気泡・液滴・微粒子分散工学2023」と題するシンポジウムを2～3日目に企画しています。9件の一般講演に加え、

- JCEJのOutstanding賞を受賞されたStoyan Nedeltchev教授（Polish Academy of Sciences）の受賞講演
- 五島崇先生（鹿児島大学）の展望講演「バブルジェネレーター開発から見えてくるファインバブル技術の現状と将来」

が予定されています。混相流分野における最新の研究内容について意見交換を行う好機ですので、分科会会員の皆様におかれましては、是非ともご参加いただき、活発なご議論いただけますと幸いです。詳しくは、下記HPをご覧ください。

<https://www4.scej.org/meeting/54f/>

(副代表 安藤景太)

## 第27回気液固分散工学サロンのご案内

2023年9月11日(化学工学会第54回秋季大会1日目)の夕方に、福岡大学七隈キャンパス・工学部4号館1Fの多目的ホールにて恒例の気液固サロンが開催されます。

Stoyan Nedeltchev教授

Institute of Chemical Engineering

Polish Academy of Sciences

を招待し、講演をいただきます。サロン後にはキャンパス内のスカイラウンジにて懇親会(会費制)を開催いたします。追って企画幹事またはHPよりご案内いたします。

(企画幹事 寺坂宏一)

## MMPE2025に関するお知らせ

2025年度秋に松江で開催されるMMPE2025ですが、今回より主催者が本分科会から粒子・流体プロセス部会主催に変更(開催担当:気液固分科会)となりました。現分科会代表よりMMPE議長を拝命いたしましたので、今後は実行委員会の設立、実施日の内定、開催会場との打ち合わせ、ドイツとのコンタクトなどを進める所存です。できるだけ分科会の皆様のお力を拝借して実現させたいと思いますのでご協力を何卒宜しくお願い致します。ご質問等ありましたら寺坂までお問合せください。

(MMPE議長 寺坂宏一)

## 第1回ファインバブル産業会表彰のご案内

ファインバブル学会連合(本分科会は正会員)は、一般社団法人ファインバブル産業会と協力し、ファインバブル研究における我が国の若手研究者の育成、次世代リーダーの活躍を支援するため、ファインバブル研究の顕著な研究業績をあげた学生、若手研究者、技術者の表彰を行います。

表彰は、下記の3種の奨励賞について行います。

- ファインバブル産業会 学生奨励賞

- ファインバブル産業会 学術研究奨励賞
- ファインバブル産業会 産業創生奨励賞

自薦、他薦を問いませんのでお心当たりの方のご応募をお待ちしています。**〆切は2023年7月14日必着**です。詳細は、下記をご覧ください。

<https://fbia.or.jp/academic-award/>

(ファインバブル学会連合理事 安藤景太)

## 本分科会関連行事等

本分科会に関連する以下のような学会・イベント情報があります。ご興味のある方は積極的にご参加ください。

- ASME-JSME-KSME 流体工学国際会議 (AJK-FED2023), 2023年7月9~13日, 大阪国際会議場 (グランキューブ大阪)

<https://ajk2023-fed.org>

- 日本混相流学会 混相流シンポジウム 2023, 2023年8月24~26日, 北海道大学札幌キャンパス

<http://www.jsmf.gr.jp/mfsymp2023/>

- 第9回ファインバブル学会連合シンポジウム, 2023年10月18日, 京都大学宇治キャンパス

<http://www.fb-union.org/sympo.html>

(副代表 安藤景太)

## 入会のお勧めとご意見募集

本分科会ではこれまでに引き続き、本分野及び分科会の活動に関心をおもちの方々の入会を募集しております。化学工学会の正会員または学生会員であれば会費は無料です。お知り合いの方などにお声がけいただけますと幸いです。入会の詳細につきましては、下記HPをご覧ください。

<http://www.applc.keio.ac.jp/~terasaka/BUDROP/E/>

(代表 松隈洋介, 副代表 安藤景太)